

第12回 近畿女性バスケットボール交歓大会 開催要項

- 主催** 近畿バスケットボール協会
近畿女性バスケットボール連盟
- 主管** 奈良県バスケットボール協会
奈良県女性バスケットボール連盟
- 後援** 財団法人日本バスケットボール協会 日本家庭婦人バスケットボール連盟
天理市教育委員会 天理市バスケットボール協会
朝日新聞社 奈良新聞社 奈良テレビ放送
- 協賛** 株式会社 モルテン・株式会社 ミカサ・株式会社 オンザコート
ミズノ株式会社・マルナカスポーツ
- 日程** 平成23年8月20日(土) 9:30~ 開会式
10:15~ 交歓試合 リーグ戦
21日(日) 10:00~ 交歓大会順位決定戦
- 会場** 天理大学杣之内第1体育館 天理市杣之内(マノ好)町 1050
天理高等学校体育館 天理市杣之内町 1260
天理駅(JR・近鉄)から東へ2km(徒歩25分)
- 参加資格**
- 各部下記で編成されたチームとする。
 - 【一般の部】既婚女性又は、35歳(1977年4月1日生まれまで)以上の未婚女性で編成されたチーム
 - 【シニアの部】43歳(1969年4月1日生まれまで)以上の女性で編成されたチーム
 - 【ゴールドシニアの部】50歳(1962年4月1日生まれまで)以上の女性で編成されたチーム
 - 日本バスケットボール協会に登録している個人およびチーム
 - 日本家庭婦人バスケットボール連盟に登録しているチーム
 - 近畿各府県バスケットボール協会および家庭婦人、女性バスケットボール連盟から推薦されたチームで一般の部2チーム、シニア・ゴールドシニアの部各1チーム、計24チーム
 - 一般の部は、日本協会に登録された競技者で作られた単独チームとする。
 - シニアの部についても、原則として単独チームとする。ただし、府県連盟登録全チームが、単独チームでの参加が無理な場合は、所属府県連盟の承認を得て、連盟合同チームでの参加を認める。
 - 近畿各府県推薦チームの合計が、一般の部で12チーム、シニアの部6チームに満たない場合は、次の順序で決定する。
 - 1 開催府県から、+1チーム出場権を与える。
 - 2 日本家庭婦人バスケットボール連盟に登録しているチーム数の多い府県順に優先的出場権を与える。
- 参加人数** 1チームにつき、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手18名以内とする。但し、エントリーは8名以上18名以内とする。
- 競技方法**
- 【それぞれ3各部共】第1日目 各部ごとのブロックリーグ
第2日目 各ブロック順位決定戦
(一般の部は府県1位及び2位チーム別)
 - 組み合わせについては、責任抽選とする。

競技規則

- ・本大会競技規則は、日本バスケットボール協会競技規則（旧ルール）に準ずる。
- ・本大会の協議時間は、次のとおりとする。
8分クォーターとし、クォーター間は1分、ハーフタイムは8分とする。
(8 - - 8 - - 8 - - 8)
第1日目のリーグ戦（一般及びシニアの部）の延長戦は行わない。
第2日目の順位決定戦の延長は3分とする。
- ・リーグ戦で同率の勝敗になった場合は、2試合の得失点差で順位決定する。同じ場合は、直接対戦の結果で決定する。
- ・シニア及びゴールデンシニアの部にあっては、競技登録の最低8名が必ず出場しなければならない。第3ピリオドまでに出場していないプレイヤーは、第4ピリオドのスタートメンバーとして出場しなければならない。但し、身体に異変が生じた場合は、審判に申し出て交代できるものとする。

ユニフォーム及びベンチ

- ・ユニフォーム及びベンチは、組み合わせ左側のチームを淡色、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。
- ・ベンチには、参加申込書及びエントリー表に記載されている者しか入ることができない。高校体育館での観覧は、フロア内中央に設営された臨時応援席で行って下さい。

T・O

- ・1日目のT・Oは、各ブロックの試合のないチームが行う。2日目は大会本部で行います。

その他

- ・大会中の傷害については、責任は負えませんので、各チームはスポーツ傷害保険に加入しておいて下さい。また、子供の事故、施設破損についても責任は負えません。子供の管理、施設のルール遵守をお願い致します。

参加費

一 般 ・ シ ニ ア ・ ゴ ル デ ン シ ニ ア 1 チ ー ム 12,000 円

申し込み方法：別紙第12回近畿女性バスケットボール交歓大会参加申し込み書により
申し込むこと。

奈良県女性バスケットボール連盟を検索して下さい。